

みえ発ボラパック

ボランティア募集のご案内

みえ災害ボランティア応援センターは、東日本大震災で発生した岩手県沿岸中部「山田町(やまだまち)」を応援しています。



- 第21便 8月17日(水)～8月23日(火)
 - 第22便 8月21日(日)～8月27日(土)
 - 第23便 8月25日(木)～8月31日(水)
 - 第24便 8月29日(月)～9月4日(日)
 - 第25便 9月2日(金)～9月8日(木)
 - 第26便 9月6日(火)～9月12日(月)
- (移動日含め7日間)

みえ災害ボランティア支援センター

電話 059-226-6916 (平日 9:00～17:00)
ホームページ <http://mvsc.jp/>

連合三重は、みえ災害ボランティア支援センターを応援しています

連合三重から43名が参加 (7月24日現在)

連合三重では、三重の地からできる震災支援のひとつとして「みえ発ボラパック」への組合員の皆さんの参加を呼びかけています。夏休みなどを利用したボランティアに参加してみませんか。詳しくは、連合三重までお問い合わせください。

みえボラパック参加者からの声

第13便に参加して

自治労三重県本部・三重県職労 藤森 久次さん



ボラパック13便の参加者が山田町で作業を始めた7月9日に観測史上最高の36度を記録、翌日以降も30度前後の暑さが続いた。作業は住宅等での瓦礫撤去など屋外での作業がほとんどで、休憩と水分補給をこまめにとる等の暑さ対策を余儀なくされた。

梅雨も明け、本格的な夏に入り、被災者の方への暑さ対策はもとより、山田町ボランティアセンターを基点にボランティア活動に参加する人々への暑さや衛生などの追加的な対策の必要性を感じた。



連合三重は震災後、街宣募金や口座振込で呼びかけたカンパ金は、5,068,542円となり、連合本部へ送金しました。ご協力ありがとうございます。

連合本部の義援金は、6月14日現在で、国内外から総額約7億3,000万円のカンパ金が連合本部に寄せられました。義援金は岩手県、福島県、宮城県に各2億円、茨城県、千葉県に各200万円を交付、その他350万円が連合救済活動費(送迎バス代など)に充てられています。

連合岩手 復興支援に向けて県産品を販売

- 販売品目: 「こむぎ工房 パンセット(冷凍)」
- 「岩手こだわり食べてみそセット」
- 「岩手麺セット(じゃじゃ麺・冷麺)」



詳しくは「ららいわて」(TEL 019-626-8178)

までお問い合わせください。

連合三重は労働者福祉活動の強化に向けて、各種団体と連携して取り組みます

N 三重県労福協

〒514-0004 津市栄町1丁目891
三重県労働者福祉会館内
TEL 059-225-2855
FAX 059-229-4433
ホームページ <http://www.mie-rofkyo.jp>

豊かで、公正な社会づくりをめざして。

R 健全・安心・貢献 東海ろうきん

〒514-0003 津市桜橋2丁目126番地
TEL 059-224-0336
FAX 059-224-4819
ホームページ <http://tokai.rokin.or.jp>

私たちは、日本でただひとつ。はたらく人のための生活応援バンクです。

G 保障のことなら 全労済

〒514-0004 津市栄町4-259-1
TEL 059-227-6167
FAX 059-225-5069
ホームページ <http://www.zenrosai.coop>

全労済は、共済事業をとおして「労働者福祉運動」をサポートします。

U 三重県住宅生協

〒514-8540 津市栄町1丁目891
三重県労働者福祉会館内
TEL 059-225-0851
FAX 059-225-0337
ホームページ <http://www.mie-jsk.or.jp/>

理想の住まいづくりをカタチにする暮らしのパートナー。



ピークカット アクション 21

電力不足の夏を乗り切る21のワザ

この夏、
電気が足りない!!



エアコン

- 1 温度設定を控えめにする (28℃が目安)。
- 2 扇風機で風を循環させ、効率的にエアコンを使用する。
- 3 エアコン使用時に扉やカーテン・ブラインドを閉める。
- 4 フィルターをこまめに掃除する。



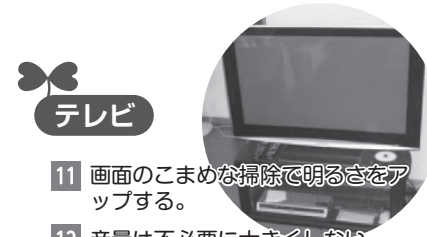
照明

- 5 電球の間引きや、照度の調整をする。
- 6 器具のこまめな掃除で明るさをアップする。



冷蔵庫

- 7 温度設定を控えめにする (強にしない)。
- 8 開いている時間を短くし、余分な開閉はしない。
- 9 物を詰め込みすぎないようにする。
- 10 熱いものは冷ましてから入れる。



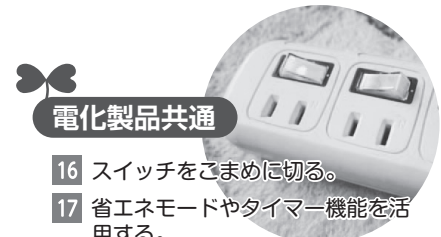
テレビ

- 11 画面のこまめな掃除で明るさをアップする。
- 12 音量は不必要に大きくしない。
- 13 ビデオ・DVDやゲーム機器のつけっぱなしに注意する。



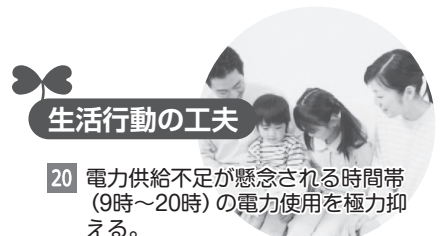
その他

- 14 温水洗浄便座の温水・便座の温度設定を控えめにする。
- 15 衣類乾燥機は極力使用しない。



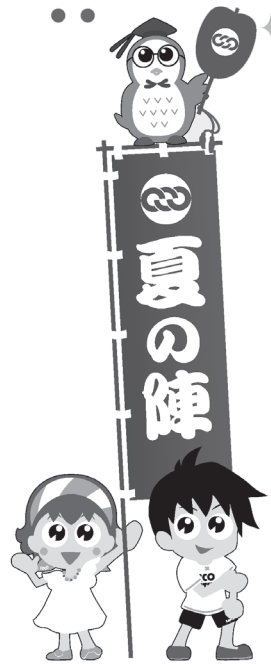
電化製品共通

- 16 スイッチをこまめに切る。
- 17 省エネモードやタイマー機能を活用する。
- 18 季節によって必要ない機器や、使用頻度の低い機器はコンセントを抜くまたは主電源を切る。
- 19 スイッチ付きテーブルタップの活用で、待機電力の削減を心がける。



生活行動の工夫

- 20 電力供給不足が懸念される時間帯 (9時~20時) の電力使用を極力抑える。
- 21 家族が同じ部屋で過ごし、消費電力を抑える。



東日本大震災の影響で、今年の夏は例年以上の節電が求められています。そこで連合が提案する 21 個の節電アイデアが「ピークカットアクション 21」。経済や暮らしに影響をおよぼす停電を回避するために、電力供給力不足に陥る可能性がより高い、9時から 20 時の電力消費を抑えて、みんなで「節電の夏」を乗り切りましょう!



2011 連合エコライフ 21

詳細は Web で! <http://www.rengo.org/>

エコライフ21

主な今後のスケジュール

- | | |
|------------------|--------------|
| 8月4日(木)~6日(土) | 連合平和行動 in 広島 |
| 8月7日(日)~9日(火) | 連合平和行動 in 長崎 |
| 9月9日(金)~12日(月) | 連合平和行動 in 根室 |
| 10月4日(火)~5日(水) | 連合本部第12回定期大会 |
| 10月28日(金) 13:00~ | 連合三重第23回定期大会 |

お知らせ

- 世界自殺予防デー (9月10日(土))
 連合・社日本産業カウンセラー協会
 働く人の電話相談室 (9月8日(木)~10日(土))
 ☎0120-583358 (10:00~22:00)
- 平成23年度全国労働衛生週間 (10月1日(土)~7日(金))
 スローガン
 『見逃すな 心と体のSOS みんなでつくる健康職場』



絆社会の構築に向けて

連合東海ブロック政策研究集会を 鈴鹿市で開催



パネル討論会

7月11日～12日、鈴鹿サーキットフラワーガーデンホテルで連合東海ブロック連絡会（愛知・岐阜・長野・静岡・三重）主催の政策研究集会が開催され、「無縁社会からの脱却（絆社会の構築）」をテーマに推薦議員を含む125名が参加（うち連合三重から18名参加）しました。

まず初日の特別報告で、連合宮城の佐藤剛事務局長から「東日本大震災 被災地の現状」の報告の後、弁護士でさわやか福祉財団理事長の堀田力氏から「無縁社会からの脱却」の演題で講演されました。堀田氏は「サラリーマンの絆が一番うすい。問題は自分たちの手元にある。」と指摘されました。

その後、パネル討論会が行われ、土森会長がパネリストとして参加し、「人間は1人では生きていけない。絆の社会の構築に向けて取り組んでいきたい。」と述べられた。

二日目は5つの分散会に分かれテーマについて討論し、労働組合や私たち一人ひとりの役割について再確認しました。

また会場入口で復興支援に向けた物品販売（P3に掲載）と募金を行い、当日集められた83,122円を被災地の地方連合会へ寄付しました。



活発な意見が出された連合三重担当の分散会



連合宮城の佐藤事務局長へ募金を贈呈

東日本大震災に伴う支援体制を要請

7月5日、鈴木三重県知事に対し、東日本大震災に伴う被災地及び県内の支援体制について、要請書を提出しました。内容は夏場の電力抑制に伴う土日操業に対する保育所や介護サービスの支援体制、受け入れた被災者の総合的な生活支援などを要請しました。

鈴木知事から、「被災者の人生に寄り添えるよう、要請の主旨を踏まえて対応したい。」との回答がありました。

た。藤井三重労働局長に対しては、震災の影響を受けた企業の支援と法令遵守の強化、土日操業に伴う多様な就労形態の支援策に加え、最低賃金行政に関する要請を行いました。また当日は、「連合三重・労福協チャリティコンペ」で集まったカンパ金と基金から50万円を、県内の防災・減災対策費として県へ寄付を行いました。



鈴木知事へ要請



藤井労働局長へ要請

6月男女平等月間 女性役員によるオルグ行動

男女平等参画トップ宣言を受けて、6月3日から14日にかけて土森会長と女性役員によるオルグ行動を実施しました。30構成組織の代表者などと面談し、女性参画の取り組み状況や課題などについて意見交換を行い、女性役員の登用や男女平等参画に向けた行動を話し合いました。



活動内容について意見交換

ハローワーク前でアンケート調査を実施

7月4日～7日の4日間、県下5ヶ所（桑名・四日市・鈴鹿・伊賀・津）のハローワーク前で、連合三重と三重県経営者協会で構成する「三重労使雇用支援機構」が求職者にアンケート調査を実施しました。今回の調査でいただいた回答を集約し、県内の雇用対策に向け行政機関等へ働きかけます。



ハローワーク津にて

リサイクルと技術の伝承を学ぶ

7月21日、政策担当者や地協から30名が参加して、環境（リサイクル）と地域活性化をテーマに「政策・制度視察会」を実施しました。まず、蒲郡にある「㈱ビッグ合成樹脂」を視察。エコキャップをペレット状に加工して再生し、自動車部品などリサイクル製品として出荷する工程を見学しました。その後、「八丁味噌の郷カクキュー」を視察。日本の伝統文化の継承と、岡崎味噌の食文化を通じて地域に根ざした取り組みを見学しました。



3Rを学ぶ



味噌蔵を見学

「働くことでつながっている！」

X2みっく



マンガの続きは、
連合ホームページで!

<http://www.jtuc-rengo.or.jp>

連合

検索